



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年10月10日

上場会社名 株式会社アーコア 上場取引所 名
コード番号 3384 URL https://arkcore.co.jp
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5928)1537
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	3,354	21.2	306	48.1	301	36.6	206	△5.5
2023年2月期第2四半期	2,768	52.0	206	144.3	220	131.9	218	176.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年2月期第2四半期	円 銭 116.17		円 銭 110.03					
2023年2月期第2四半期	円 銭 122.90		円 銭 117.35					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年2月期第2四半期	百万円 2,589	百万円 911	% 35.2
2023年2月期	百万円 2,175	百万円 704	% 32.4

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 910百万円 2023年2月期 703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00			
2024年2月期(予想)			円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	△16.9	197	△35.1	188	△38.3	131	△67.9	73.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期2Q	1,970,000株	2023年2月期	1,970,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年2月期2Q	193,667株	2023年2月期	193,667株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年2月期2Q	1,776,333株	2023年2月期2Q	1,776,333株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、2023年4—6月期の四半期別GDP実質成長率が増加し、3四半期連続でプラスとなりました。企業収益は、総じてみれば改善しており、雇用情勢は労働力人口及び従業者数は増加し、完全失業者数は減少し改善の動きが見られています。個人消費は持ち直しており、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直しが続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めやエネルギー情勢に伴う影響等など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社の事業セグメントは、バイク事業及びフィットネス事業となっております。当第2四半期累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

コロナ禍に端を発したバイクブームはコロナ禍の収束に伴いやや落ち着きを見せてきております。それにより、バイクメーカーによる生産の状況についても、これまで人気車種についてはユーザーが待ちきれないような長い納期であったものが徐々に解消しつつあります。

その結果、高年式、良質な中古バイクの業者間オークションでの落札価格もゆるやかに下降傾向となっていることから、当社のオークション売却における売却単価、粗利単価もやや下降傾向となっており、また直販センター2店舗の販売台数も減少傾向にあります。また同様の理由で主に乗り換えが減ったことに起因する買取需要の減少が発生していると思われる、その状況下で買取台数の維持を図っているため、買取1台当たりの広告費単価が上昇傾向となっております。

ただし、上述の状況が発生しはじめたのは第2四半期会計期間の途中からであり、かつ進み方もゆるやかであります。第3四半期会計期間以降も落札価格が継続して下降するリスクを回避するために、商品在庫の削減を実行した結果、売上高は大幅に増加しました。

バイク事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高3,134百万円（前年同期比32.2%増）、セグメント利益276百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

(フィットネス事業)

当事業においてエンタイムフィットネスは前第2四半期累計期間末時点では5店舗を運営しておりましたが、当第2四半期累計期間末時点では4店舗となっております。ステップゴルフは2店舗で増減はありません。

当第2四半期累計期間末でのエンタイムフィットネスの月平均会員数は前年同期比1.2%減少し、ステップゴルフの会員数は同14.5%減少したことが影響し、売上高は減少しました。

フィットネス事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高220百万円（前年同期比2.4%減）、セグメント利益29百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は売上高3,354百万円（前年同期比21.2%増）、営業利益306百万円（前年同期比48.1%増）、経常利益301百万円（前年同期比36.6%増）、四半期純利益206百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末において総資産は2,589百万円となり、前事業年度末と比較して414百万円増加しました。主な要因としては、現金及び預金が738百万円増加し、商品が274百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末において負債は1,678百万円となり、前事業年度末と比較して207百万円増加しました。主な要因としては、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が235百万円及び未払法人税等が27百万円増加し、社債が101百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末において純資産は911百万円となり、前事業年度末と比較して206百万円増加しております。これは、四半期純利益206百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物は1,835百万円(前年同期は939百万円)となっております。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は592百万円(前年同期は得られた資金93百万円)となりました。主な要因は、税引前四半期純利益301百万円及び棚卸資産の減少額274百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は14百万円(前年同期は支出した資金7百万円)となりました。主な要因は、差入保証金の回収による収入24百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は130百万円(前年同期は得られた資金109百万円)となりました。主な要因は、得られた資金としては長期借入れによる収入300百万円、支出した資金としては長期借入金の返済による支出64百万円及び社債の償還による支出101百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗状況及び直近の営業活動の状況を踏まえて、本日付けで売上高の修正を行っております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,107,436	1,846,382
売掛金	46,210	43,771
商品	729,538	454,713
貯蔵品	2,909	3,538
前払費用	27,578	22,109
その他	16,296	2,081
流動資産合計	1,929,969	2,372,595
固定資産		
有形固定資産	129,441	121,331
無形固定資産	6,033	4,831
投資その他の資産	109,690	90,529
固定資産合計	245,165	216,692
資産合計	2,175,135	2,589,288
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,157	10,253
1年内償還予定の社債	202,000	202,000
1年内返済予定の長期借入金	126,046	187,908
未払法人税等	83,501	110,540
賞与引当金	27,310	35,943
その他	160,250	216,255
流動負債合計	623,265	762,899
固定負債		
社債	442,000	341,000
長期借入金	396,065	569,565
その他	8,973	4,632
固定負債合計	847,038	915,197
負債合計	1,470,303	1,678,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	266,598	266,598
利益剰余金	278,266	484,625
自己株式	△73,858	△73,858
株主資本合計	703,831	910,190
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	704,831	911,190
負債純資産合計	2,175,135	2,589,288

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	2,768,126	3,354,882
売上原価	1,572,747	2,102,588
売上総利益	1,195,378	1,252,293
販売費及び一般管理費	988,775	946,230
営業利益	206,603	306,062
営業外収益		
受取手数料	1,457	2,491
助成金収入	18,576	—
その他	3,017	267
営業外収益合計	23,050	2,759
営業外費用		
支払利息	4,620	4,798
社債利息	1,693	2,352
社債発行費	1,409	—
その他	1,217	241
営業外費用合計	8,940	7,392
経常利益	220,713	301,429
特別利益		
固定資産売却益	3,179	—
特別利益合計	3,179	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	223,893	301,429
法人税、住民税及び事業税	14,668	101,624
法人税等調整額	△9,090	△6,554
法人税等合計	5,577	95,070
四半期純利益	218,315	206,358

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	223,893	301,429
減価償却費	21,353	17,565
株式報酬費用	8,789	4,699
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,591	8,633
受取利息及び受取配当金	△18	△240
助成金収入	△18,576	—
支払利息	4,620	4,798
社債利息	1,693	2,352
社債発行費	1,409	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,179	—
有形固定資産除却損	0	—
売上債権の増減額(△は増加)	△56,209	2,439
棚卸資産の増減額(△は増加)	△154,941	274,195
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,250	△13,904
その他の流動資産の増減額(△は増加)	31,152	18,645
その他の流動負債の増減額(△は減少)	49,246	55,820
その他	△3,354	△1,195
小計	113,219	675,239
利息の受取額	3	218
利息の支払額	△6,438	△7,229
法人税等の支払額	△31,452	△75,237
助成金の受取額	18,576	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	93,908	592,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△900	△900
有形固定資産の取得による支出	△10,624	△8,277
有形固定資産の売却による収入	4,303	—
差入保証金の差入による支出	—	△10
差入保証金の回収による収入	124	24,114
出資金の払込による支出	—	△209
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	30	1,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,066	14,849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	230,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△147,128	△64,638
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,042	△3,296
社債の発行による収入	98,590	—
社債の償還による支出	△65,000	△101,000
割賦債務の返済による支出	△3,429	△859
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,990	130,205
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	196,832	738,045
現金及び現金同等物の期首残高	742,403	1,097,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	939,235	1,835,881

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第2四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27—2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)2	合計(注)1
	バイク事業	フィットネス事業	計		
売上高	2,371,277	225,511	2,596,788	171,337	2,768,126
セグメント利益又はセグメント損失(△)	255,545	30,928	286,474	△79,871	206,603

(注)1 「セグメント利益又はセグメント損失(△)」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2 「その他」は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

当第2四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	3,134,694	220,187	3,354,882
セグメント利益	276,703	29,359	306,062

(注)「セグメント利益」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前事業年度において飲食事業を廃止したことに伴い、第1四半期累計期間より「飲食事業」セグメントを廃止しております。

なお、前第2四半期累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(社債の発行)

当社は、2023年8月25日開催の取締役会における社債発行に関する包括決議に基づき、次のとおり国内無担保普通社債を発行いたしました。

株式会社アークコア第8回無担保社債（株式会社武蔵野銀行保証付および適格機関投資家限定）

- (1) 発行総額 : 金100,000千円
- (2) 発行価額 : 社債の金額100円につき、金100円
- (3) 利率 : 年0.72%
- (4) 払込期日 : 2023年9月25日
- (5) 償還期限 : 2028年9月25日
- (6) 償還方法 : 半年毎定時償還
- (7) 財務代理人 : 株式会社武蔵野銀行
- (8) 総額引受人 : 株式会社武蔵野銀行
- (9) 振替機関 : 株式会社証券保管振替機構
- (10) 資金使途 : 長期運転資金